

他のソフトとの連携

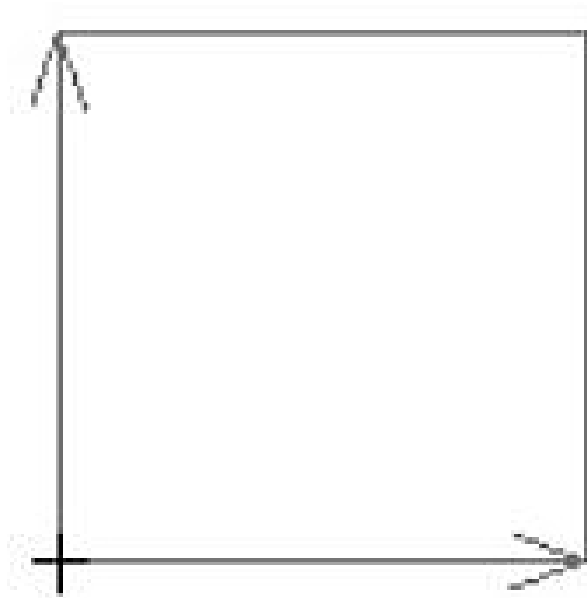
二次元DXF・DWGファイルの取り込み方法

ファイルの読み込み

1) ツールボックスの「図面仕上げ」 - 「図面」をクリックします。



2) 下図のようなカーソルが現れますので平面図画面でクリックします。



3) DXF (DWG) データを選択し [開く] をクリック

ページ 1 / 3

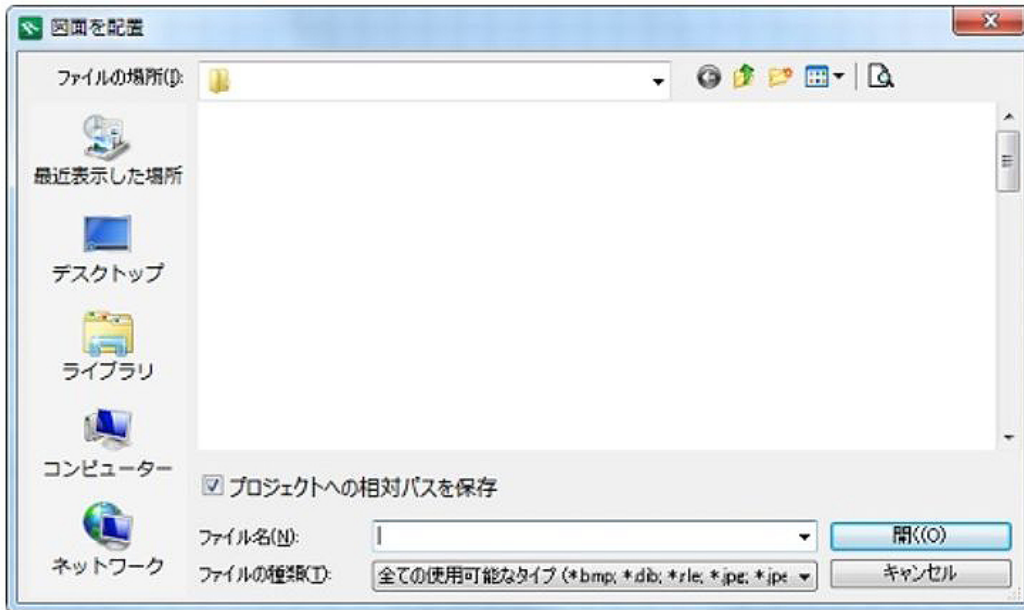
(c) 2024 RIK <ksumatani@rikcorp.jp> | 2024-04-26 07:57:00

URL: <http://faq.rik-service.net/index.php?action=artikel&cat=20&id=265&artlang=ja>

他のソフトとの連携

この時「ファイルの種類」は『全ての使用可能なタイプ』もしくは『DXFファイル』『DWGファイル』を選択してください。

『DXFファイル』と『DWGファイル』は個別に扱われますので開くファイルの種類に合わせて選択してください。



4) 図面単位を設定した上で [配置] をクリックします。

どの設定にしてよいか分からない場合は、「1ミリメートル」と設定して次へ進んでください。

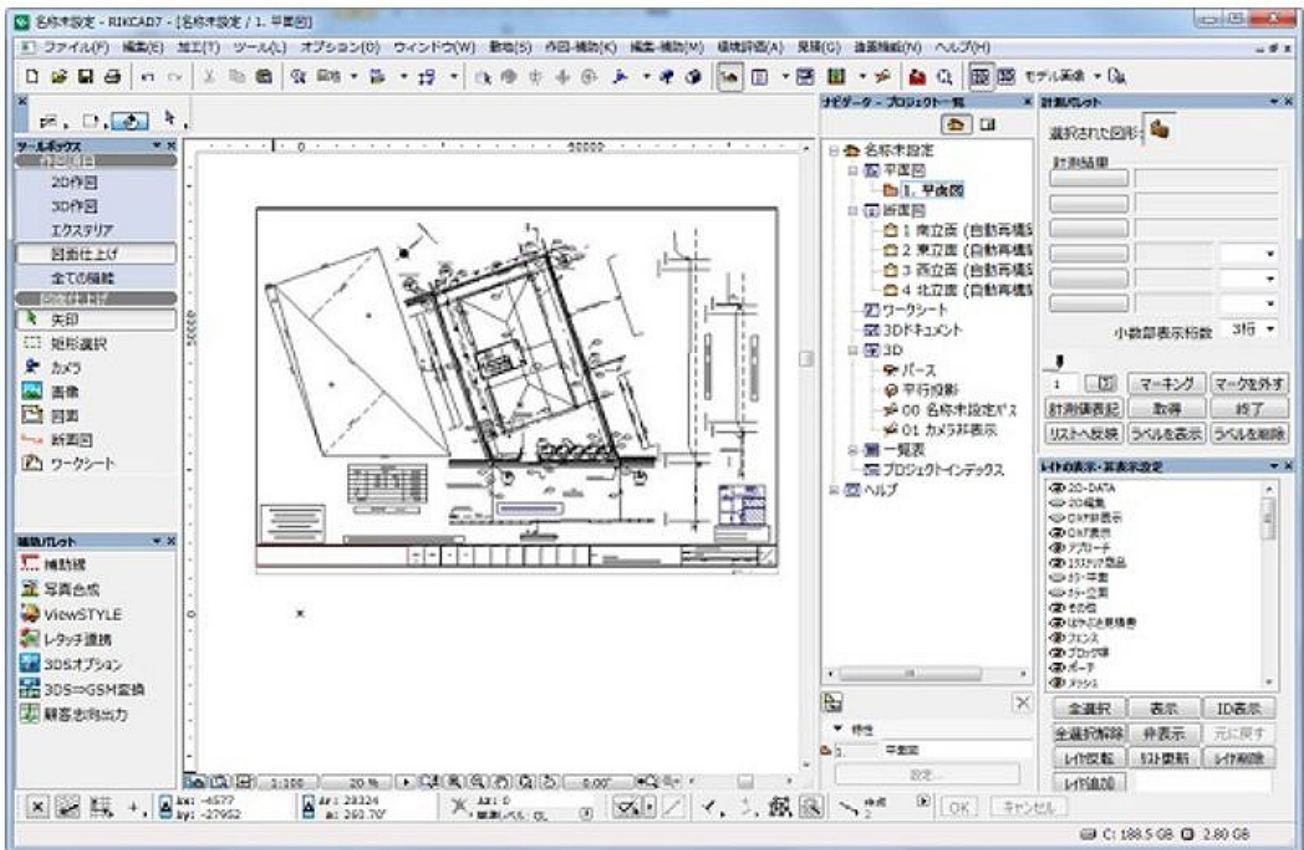


取り込んだ後、配置された図面のサイズが本来と異なった場合、本来のサイズとの差を倍率で計算し、『カスタム (mm)』でその倍率を設定した数値で取り込みなおしていただくことで本来の長さで表示できます。

配置された図面は一つの図面枠として『グループ化』とは違った形で一体化している為、配

他のソフトとの連携

置後に配置した図面を選択状態にし、メニューバーより「加工」 - 「分解」
「図面要素のみ保存」にチェック」という操作で線分に分解して下さい。



一意的なソリューション ID: #1264

製作者: 亀田

最終更新: 2019-04-18 18:48